

法人(事業所)理念	障害のある子どもたちと、その家族が安心して過ごせる場を提供し、目的に合わせた課題・学び・遊びを通してゆっくりでも成長してゆけるよう、支援いたします		
支援方針	集団療育プログラム：小グループの中で、友だちと一緒に楽しみながら、さまざまなことを学び、力を身につけます。また、友だちとの関わり方や集団生活のルールを学びます。 個別療育プログラム：ひとりひとりのペースで「できた!」を増やす体験を重ねていきます。 定期的に保護者面談を行い、ひとりひとりに合った個別支援計画を作成し、日々の個別療育に繋がります。		
営業時間	9時	0分から	18時
		0分まで	
			送迎実施の有無
			あり
			なし
	支 援 内 容		
健康・生活	買い物訓練：買い物ルールを学び、お金の管理などを練習します。 排泄訓練：排泄を練習中の子どもには、時間排泄を呼びかけ、自立をめざします。 食事や水分補給の訓練：食事や水分補給に課題のある子どもは、個別に対応し、安全に食事や水分補給が出来るよう介助します。		
運動・感覚	音楽療法の日：週に一回音楽療法士による音楽療法を行っています。見たこともない楽器に駆らせて貰ったり、先生の弾くピアノに合わせて踊ったり、順番に太鼓を叩いたり！ 外遊びの日：思いっきり遊んで心も体もリフレッシュ！雨の日も、室内レク！ 水遊びの日：夏は、施設に設置したミニプールで水遊び。近隣の公園の水場を利用することもあります。水遊びをする際は、利用者を少人数に行っています。		
認知・行動	音に敏感な子どもは、消音ヘッドホンを装着。また、逆に音が流れていると安心する子どもは、好みの音楽を選んで独自のCDを製作して聞いてもらっています。また、一つの行動をすることで安定した精神状態を保てる子どもには、安全を確保した上で、工作や掃除などの活動をしています。		
言語コミュニケーション	絵本の読み聞かせの日：北図書館の司書による絵本の読み聞かせの会です。大きな絵本や古くから読まれている絵本など、さまざまな絵本を選んでもらっています。 料理の日：みんなでサンドイッチやたこ焼き、焼きそば、そうめん、パンケーキ、etc. 自分たちで作ると美味しいよ！ 工作の日：その月のテーマに合わせて、色々なものを作ります。作ったものは、展示をして翌月持ち帰ります。		
人間関係 社会性	お誕生日会：毎月お誕生日月にケーキを食べてお祝いします。歌を歌って、お友だちの誕生をお祝いします。 集団遊びの日：お友だちと一緒にその日のテーマの遊びをします。異年齢の友だちとの遊びの中で友だちとの関係性を築き、相手に対する配慮を学んでいきます。		
家族支援	ご家族とは、ラインで繋がり、毎日支援の様子を報告しています。また、毎日の活動を動画でも発信しています。ご家族が心配していること、課題と思っていることを共有し、課題解決に向けて一緒に考えています。	移行支援	すくすく終了後は、地域のスイミングスクールに通っていく等、地域の既存サービスとも連携しています。 パソコン指導：スキルアップを目指して就労支援も行っていきます。
地域支援・地域連携	ご家族を交え、利用する子どもたちの通う学校や、担当相談員との情報共有を行い、本人支援に繋がっています。	職員の質の向上	月一回の法人による研修のほか、年一回サービスを休業して、スタッフ全員がスキルアップの講習を受講しています。
主な行事等	初詣、豆まき、ひな祭り、花見、こどもの日、母の日、父の日、七夕、夏祭り、流しそうめん大会、敬老の日、ハロウィン、紅葉祭り、クリスマス、遠足、カラオケ、etc.		

## 放課後等デイサービス すくすく支援プログラム

### 1. 事業所の基本情報

- ① 事業所名 すくすく
- ② 作成年月日…令和6年3月
- ③ 法人理念…一人一人の個性を重視し、笑顔のあふれる街づくりをめざします
- ④ 支援方針…個々の課題をご家族や学校と共に一つずつ乗り越えていきます
- ⑤ 営業時間…学校終わりから、17時まで。長期休暇時は、10時から16時まで。
- ⑥ 送迎実施の有無…福祉車両で送迎しています

### 2. 本人支援…5つの領域に対する考え方

- ① 健康・生活…基本的なバイタルチェックから始まり、顔色・表情等から自分から体調不調を訴えられない子どもの健康面に配慮します。また、学校へ行きにくい子どもの生活面に目を向け、「明日学校に迎えに行くよ」等の声掛けもします。場合によっては、学校まで同行することもあります。
- ② 運動・感覚…日々の暮らしの中で、「驚き」や「喜び」「嬉しい」「楽しい」等の感覚を大切に、感情の揺らぎ、逆に穏やかな気持ち等、様々な感覚を体験して頂きます。そして、安全な場所での思いっきり身体を動かす体験も。
- ③ 認知・行動…音に敏感な子どもや音楽が流れている事で精神的な安定を保つ子ども、それぞれの特性に合った環境を提供します。
- ④ 言語・コミュニケーション…自分の気持ちを言葉で伝える、言葉で伝えにくい子どもは気持ちを伝えるイラストを使用して、「今の気持ちは？」に指で指す訓練を行います。また、お友だちと一緒に料理を作ったり、工作をしたり、お友だちとの楽しい時間を共有して、コミュニケーションを取ります。
- ⑤ 人間関係・社会性…学年の違うお友だちとの交流を通して、年長のお友だち、年少のお友だちとの関係性を築いてゆきます。また、身体を動かす事が難しいお友だちへの接し方、発作を起こすお友だちの存在にも、配慮できるよう学んでいきます。

### 3. 家族支援の考え方

- ① ご家族とは、ラインで繋がっています。毎日の支援の様子、学んだこと、課題、連絡事項等をお知らせしています。
- ② 音楽療法や、水遊び、外遊び、誕生日会等、イベントの様子は、動画で配信しています。
- ③ ご家族が悩んでいる事、心配している事、気にかけている事をスタッフ一同と共有し、必要であれば、教師や計画相談員、家族とで話し合う場を持っています。
- ④ 定期的に保護者面談を行い、その時のご家族の喜び、悩み、楽しみ、心配事を共有します。

### 4. 地域支援・地域連携

- ① 学校、支援センター、ヘルパー事業所とも連絡を取り合い、必要な情報を定期的に取ります。場合によっては、担当者会議の開催を提案します。
- ② 放課後等デイサービスの帰りに、スイミングスクールや習字、体操教室等、地域のクラブ活動等まで送り、既存のサービスに繋がります。

## 5. 移行支援

- ① 基本的な生活習慣や、言葉遣い、買い物訓練など、将来に向けて必要と思われる訓練を楽しく学び、さらにパソコンや、電卓、コピー機の使用方法等も身につけます。
- ② 卒業後の希望する進路の聞き取りを行い、必要な情報やスキルについてのアドバイスをを行います。

## 6. 職員の質の向上

- ① 毎月の法人の研修の他、必要と思われる情報の共有、年1回のサービスを休業して行う、スタッフ全員のスキルアップ講習を受講しています。
- ② 定期的な振り返り会を開き、個別支援計画や活動内容の評価をします。そのうえで、新たな課題や活動について、計画を立てます。

## 7. 主な行事等

- ① 季節の行事・・・初詣、豆まき、ひな祭り、花見、こどもの日祝い、母の日、父の日、七夕、夏祭り、流しそうめん大会、敬老の日、ハロウィン、紅葉狩り、クリスマス、大掃除、誕生日会
- ② 長期休暇の行事・・・遠足、カラオケ、スポッチャ、ボウリング、映画鑑賞